

「オーエスジェイ」フリースタイル通信

OSJ

OUTDOOR SPORTS JAPAN
FREE STYLE
EXPRESS

アウトドアスポーツを楽しもう!

トライアスロン特集号

September 2011
www.outdoorsports.jp



DEXTRO ENERGY
TRIATHLON ITU
WORLD
CHAMPIONSHIP
YOKOHAMA

トライアスロン 世界選手権シリーズ 横浜大会

2011年9月18日(日)~19日(月・祝)開催

ご自由にお取りください
Free

夢の都市型トライアスロン

YOKOHAMA TRIATHLON ついに開催!

山下公園、みなとみらい、赤レンガ倉庫、中華街、マリンタワーetc. 世界に誇る観光スポット「横浜」。そんな最高のロケーションで、世界のトライアスリートが待ち望んでいたトライアスロン大会がついに開催される。トップアスリートが集結する世界選手権、一般トライアスリートが楽しめるエイジレース、そしてトライアスロンエキスポなど、まさに理想とするトライアスロンフェスティバル。参加者はもちろんのこと、観戦するだけでも行く価値あり!

大会概要

- ・大会名称 2011トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会
- ・開催日 2011年9月18日(日):エイジの部
2011年9月19日(月・祝):エリートの部男女
- ・開催場所 横浜・山下公園エリア
- ・競技種目 [エリート] スイム:1.5km(0.75km x 2Lap)
バイク:40km(5km x 8Lap)
ラン:10km(2.5km x 4Lap)
[エイジ] スイム:1.5km(1.5km x 1Lap)
バイク:40km(6.6km x 6Lap)
ラン:10km(4km x 2.5Lap)
- ・制限時間 4時間15分
スタートからスイム終了まで1時間
バイク終了まで3時間
ラン終了まで4時間15分
- ・公式Webサイト <http://yokohama.competitions.org/jp/>



トライアスロンの歴史と現在

水泳(スイム)・自転車(バイク)・ランニング(ラン)の3種目を連続して行うことから、ラテン語の“3”「トライ」と競技の「アスロン」を組み合わせトライアスロンとなりました。今では、“アイアンマン(鉄人)”の名称で世界各地で大会が開催されています。

Photo/社団法人日本トライアスロン連合 Text/山根 秀典・山本 淳一



★ スケジュール

日付	時間	プログラム	会場
9月17日(土)	12:00~17:00	EXPO	芝生広場
9月18日(日)	7:30~7:45	オープニングセレモニー	スタート地点
	7:45~14:00	エイジ・パラ・リレー競技	レースコース
	8:00~17:00	EXPO	芝生広場
9月19日(月・祝)	14:00~16:00	エイジメダルセレモニー	EXPO会場
	8:00~14:00	EXPO	エキスポテント
	7:55~8:05	スタートセレモニー(エリート女子)	芝生広場
	8:05~10:10	エリート女子競技	レースコース
	10:10~10:25	エリート女子メダルセレモニー	表彰ステージ
	10:55~11:05	スタートセレモニー(エリート男子)	スタート地点
	11:05~13:05	エリート男子競技	レースコース
	13:05~13:20	エリート男子メダルセレモニー	表彰ステージ

トライアスロンとは?

トライアスロンは1974年、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで誕生したスポーツで、スイム・バイク・ランを連続して行うものです。日本では1991年、皆生大会での国内初開催を機に普及し、現在では国内愛好者が30万人を超えたとされています。

実施距離もスイム3.9km、バイク190km、マラソン42.196kmを行う「アイアンマン・ディスタンス」や、スイム1.6km、バイク40km、ラン10km(計61.6km)を行う「オリンピック・ディスタンス」をはじめ、様々な距離や形式のレースが開催されています。

また、トライアスロンは「オリンピックスポーツ」として、2000年シドニーオリンピックから正式競技に採用されました。その後2004年アテネ大会、2009年北京大会とオリンピック競技大会を日本人選手は3回経験し、前回の北京大会では女子で6位と初の入賞を果たしました。2010年

は広州アジア大会で男女金銀メダル独占、ユースオリンピック女子優勝など国際大会で活躍する選手が増えてきているところです。

近年では、トライアスロンに参加する人が増えてきています。インターネットでエントリーできる手軽さから、大会申し込みが数時間から数日で定員に達してしまうなど、ブームと言えるほどの広がりをみせています。いまやトライアスロンは過酷なスポーツというイメージというよりも、誰でも手軽できる垣根の低い健康スポーツとして定着しつつあります。

世界選手権シリーズとは?

2009年から国際トライアスロン連合(ITU)では世界選手権シリーズ(WCS)という新たなシリーズ戦をスタートさせました。世界のメジャーな都市の中心部に競技をすることで、「オリンピックスポーツ」としてのトライアスロンを更に認知させるような戦略的な運営を行っています。

2011年のシリーズでは、シドニーやマドリッド、ハンブルグ、ロンドンなど世界の大都市を転戦します。またアジアでは北京と横浜に世界の強豪選手たちが集います。

9月18日そして19日に開催される横浜大会では、山下公園を中心にエリートの部はみなと未来、赤レンガ倉庫、県庁付近を走るバイク、ランコースの設定になっています。国内最大規模となる2,000人が参加する一般の部は本牧を走るバイク、山下公園、象の鼻パークを走るランコースとなっています。

このように大都市の中心部を起点に、周囲コースの設定で観客の前を何度も通ることで、「見せる」スポーツとしても盛り上がりを見せています。さらに当日の大会の様子はNHK-BSで生中継することも決定しています。会場へ足を運べない方もテレビ観戦できるので、横浜大会のスケールの大きさが伺えます。

COURSE MAP

コースマップ

→ スイム Swim Course → バイク Bike Course → ラン Run Course

📱 エイドステーション Aid Station 🏥 メディカル Medical

横浜トライアスロン観戦の見どころはここ!

Text / 湘南ベルマーレトライアスロンチームヘッドコーチ 中島靖弘

- 1 スピードを肌で感じる**
男子のスイムは最初の200mを2分程度、バイクは40km/h以上、そしてランは1kmを3分以内のスピードで走る。
- 2 トランジションの迫力**
スイムを終えた選手たちが一斉にトランジションに飛び込んできて、一瞬でバイクに移る瞬間の迫力を体感しよう。
- 3 8回風を感じる?!**
エリートバイクは8周回、時速40km/h以上のスピードを8回も感じることができる。
- 4 集団が飛び込んでくる!**
男子のランスタート直後は3分を切るスピード。集団でスタートした時の迫力はスコイラン1km地点でチェック。
- 5 ラストパートをかける瞬間**
4周回の最後でどの選手がスタートをかけるか?残り1km前後でスタートをかける瞬間を見逃すな!
- 6 日本人選手を応援しよう**
女子は、2010年世界選手権シリーズで4位が2回、7位が1回と上位入賞の期待が大きい。応援が力に!
- 7 EXPOで説明を聞こう!**
商品のみならず、スタッフにそのよさを聞いてみよう。自分にあった機材選びができるようになる。
- 8 レース前の動きをチェック**
「自分がレースに出るとしたら?」を意識して、レース前のトランジションのセッティングからチェック。
- 9 不安や苦手なことをチェック**
エイジグループは、トランジションをどうやっているのか?2000人も出るので、何度も観察できる。
- 10 やっぱりフィニッシュ!**
フィニッシュする瞬間は、みんなイキ顔してる。自分のその瞬間をイメージするためにもよく見ておこう。

エリートコース

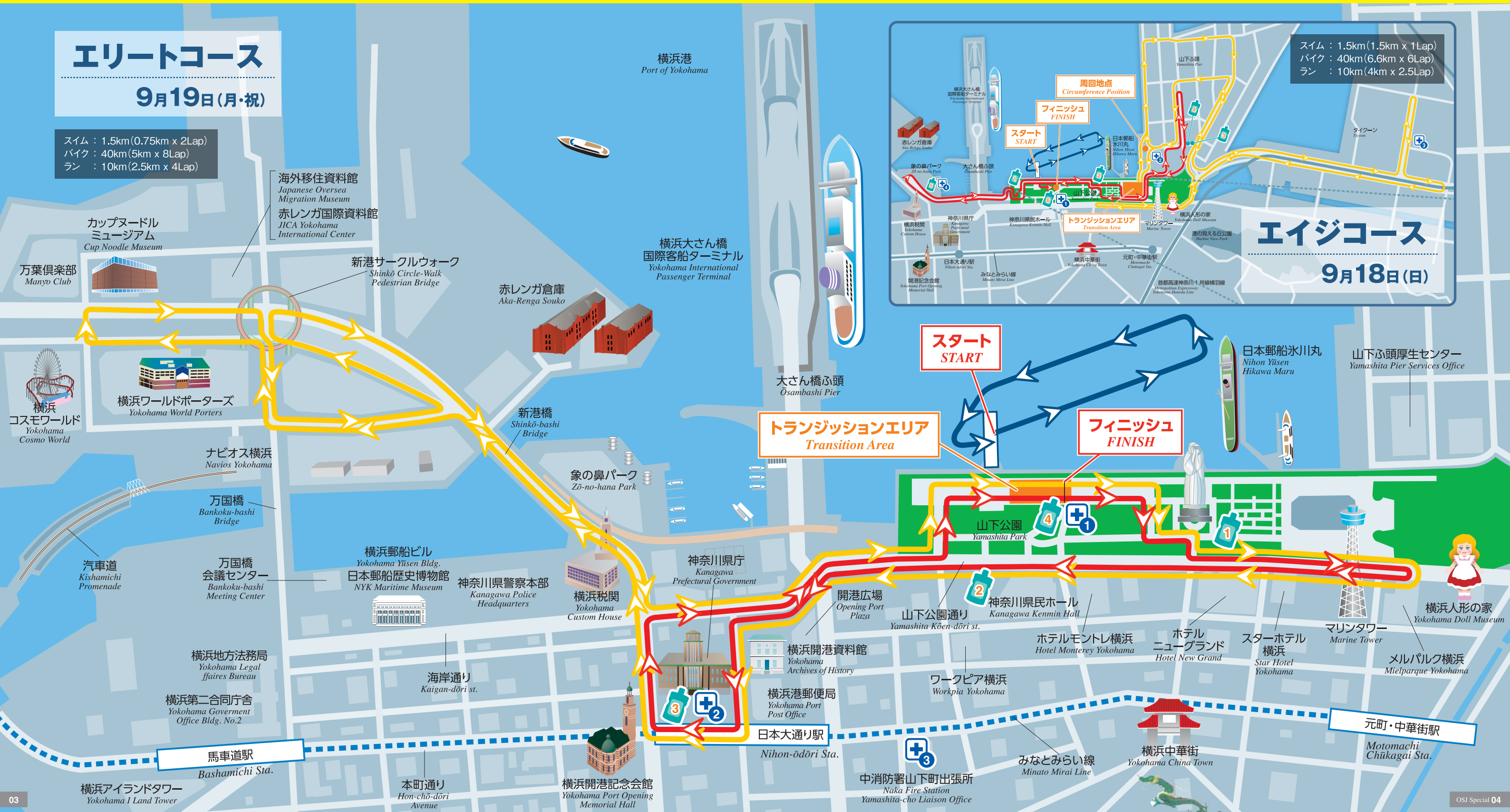
9月19日(月・祝)

スイム : 1.5km (0.75km x 2Lap)
バイク : 40km (5km x 8Lap)
ラン : 10km (2.5km x 4Lap)

エイジコース

9月18日(日)

スイム : 1.5km (1.5km x 1Lap)
バイク : 40km (6.6km x 6Lap)
ラン : 10km (4km x 2.5Lap)



男子

国籍	名前	国籍	名前	国籍	名前
AUS	カートニー・アトキンソン	ESP	イバン・ラーニャ	NZL	ジェームス・エルベリー
AUS	ブラッド・カールフェルト	FRA	デイビッド・ハス	NZL	ライアン・シンソズ
AUS	ジェームス・シーア	FRA	オーレリアン・レスキュール	POL	マレク・ヤスコルカ
AUS	ブレンダン・セクストン	FRA	ローラン・ピダル	PRT	ジョアオ ペレイラ
AUT	アンドレアス・ギグルマイヤー	GBR	アダム・ボーデン	PRT	ジョアオ シルバ
BRB	ジェイソン・ウィルソン	GBR	ウィリアム・クラーク	ZAF	ヘンドリック・デ ビラーズ
BEL	ペーター・クロス	GBR	ティム・ドン	ZAF	クラウド・エクステイン
BRA	ファビオ・カルバリーヨ	GBR	デイビッド・マクアンミー	RUS	アレクサンドル・ブルカンコフ
BRA	マウオ・カバナ・コンセサオ	DEU	ダニエル・ウンガー	RUS	ユリアン・マリシェフ
BRA	レイナウド・コルーチ	HUN	チャバレンダス	RUS	バレンティン・メシヤノフ
BRA	ブルーノ・マテウス	HUN	アコス・バネク	RUS	ドミトリー・ポリャンスキー
BRA	ジュラシ・モレイラ	IRL	ギャビン・ノーブル	RUS	ウラジミール・トルバイエフスキー
CAN	カイル・ジョーンズ	ISR	ダン・アルターマン	RUS	イバン・トウトウキン
CAN	ブレント・マクマホン	ISR	ラン・アルターマン	RUS	イバン・ワシリエフ
CAN	アンドリュウ・ラッセル	ITA	アレサンドロ・ファビアン	CHE	レト・フグ
CAN	サイモン・ウィットフィールド	JPN	細田 雄一	CHE	スヴェン・リーデラー
CHL	フィリペ・バン・デ・ヴィンガルド	JPN	田山 寛豪	CHE	ルディー・ワイルド
CZE	ヤン・セルスカ	JPN	山本 良介	USA	グレッグ・ベネット
CZE	プレミスル・スパルク	MEX	アルトロ・ギャルザ	USA	マット・チャボット
ESP	フェルナンド・アラルザ	MEX	フランシスコ・セラノ	USA	マーク・フレッタ
ESP	マリオ・モータ	NLD	ヤン・ファンバケル	USA	ジャロッド・シューメーカー
ESP	ホセ ミゲール・ベレス	NZL	ペバン・ドカティ		

世界選手権シリーズ 横浜大会の展望

都市型大会として世界に類のないコース設定と安全対策、観戦者の声援など、する人・みる人へ「夢と希望、そして感動」を与える事が出来る大会を目指します。

Photo/社団法人日本トライアスロン連合 Text/山根 秀典・山本 淳一

男子

北京オリンピック銀メダリストのサイモン・ウィットフィールド(CAN)、銅メダリストのピバン・ドカティ(NZL)、世界選手権シリーズ・ランキング4位(9月22日時点)のアレクサンダー・ブルカンコフ(RUS)など世界の強豪が横浜に集結しました。また、ブラッド・カールフェルト(AUS)やカートニー・アトキンソン(AUS)などのオーストラリア勢にも注目したいところです。特にアトキンソンは日本でのレースに抜群の強さを発揮しており、前回大会でも2位の表彰台に上がるなど、今回も相性のいい日本での好成績が予想されます。

対する日本勢では、広州アジア大会金メダリストの細田雄一に期待が高まる。世界と勝負するためにランの強化を行っているところで、ラン勝負に持ち込めれば、粘りある走りでも上位入賞が期待できます。また、広州アジア大会銀メダリストの山本良介や、前回大会で日本人最高位の13位に食い込んだ田山寛豪にも上位進出を期待したいところです。



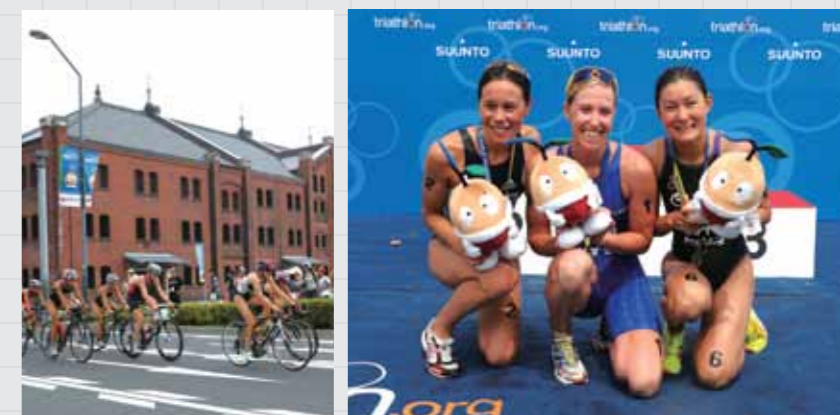
女子

国籍	名前	国籍	名前	国籍	名前
AUS	アシュリー・ジェントル	HUN	ソフィア・コバクス	NLD	リサ・メンシク
AUS	エマ・ジャクソン	HUN	ソフィア・タフ	NZL	アンドレア・ヒューイト
AUS	エマ・モファット	HUN	マルギット・バネック	NZL	ケイト・マクロイ
AUS	フェリシティ・シーディーライアン	IRL	アイリーン・モリソン	NZL	ニッキー・サミュエルズ
BEL	カトリン・ヴェルステュフト	ISR	ファニー・バイサロン	NZL	デビー・ターナー
BRA	パミラ・ナシメント・オリベイラ	ITA	シャルロッテ・ボニン	POL	マリア・チェスニク
CAN	ローレン・キャンベル	ITA	アナマリア・マゼッティ	POL	アニスカ・ヨルスキー
CAN	ポーラ・フィンドレー	JPN	足立 真梨子	POL	ポーリナ・コトフィカ
CAN	キャン・トレンブレ	JPN	井出 樹里	PRT	バネッサ・フェルナンデス
CAN	マノン・レトニユ	JPN	菊池 日出子	ZAF	ケイト・ロバーツ
CZE	ベンデューラ・フリントワ	JPN	庭田 清美	ZAF	ジリアン・サンダース
DNK	ヘレ・フレデリクセン	JPN	崎本 智子	RUS	イリーナ・アピソワ
ESP	マリナ・ダムレムクール	JPN	佐藤 優香	RUS	リュボワ・イワノフスカヤ
ESP	ズリーヌ・ロドリゲス	JPN	田中 敬子	RUS	アレクサンドラ・ラザレノワ
FIN	カイサ・レトネン	JPN	土橋 茜子	RUS	マリヤ・ショータス
GBR	リズ・ブラッチフォード	JPN	上田 藍	SVN	マテジャ・シミック
GBR	ビッキー・ホランド	LUX	エリザベス・メイ	CHE	セリーヌ・シェラー
GBR	ヘレン・ジェンキンス	MEX	アナヒ・レオン	CHE	ニコラス・スピリグ
GBR	ケリー・ラング	NLD	ダン・ボテレンブロッド	SWE	リサ・ノルデン
GBR	ノン・スタンフォード	NLD	マイキー・ケラース	UKR	ユリア・サプノワ
DEU	ジョディー・スティンブソン	NLD	サリッサ・デフリース	USA	ジリアン・ピーターセン
HUN	カトリン・ミュラー	NLD	レイチェル・クラマー		

女子

女子の注目はヘレン・ジェンキンス(GBR)で、9月に開催されたロンドン大会を制しており、スイムからレースを支配できれば優勝候補の筆頭となるでしょう。また、ポーラ・フィンドレー(CAN)も今年の世界選手権シリーズで3勝と好調で特異のラン勝負に持ち込めれば優勝の可能性が高まります。

そして、男子同様にアンドレア・ヒューイト(NZL)やエマ・モファット(AUS)、さらに若手のエマ・ジャクソン(AUS)などオセアニア勢にも注目したいところです。迎え撃つ日本勢は、上田藍の走りに期待が高まります。今シーズン7位入賞が2回、そして9月のロンドン大会では11位に入り、3位表彰台まで24秒とメダルが狙える位置までできています。また、今年のシドニー大会で6位入賞の崎本智子や、前回大会で3位入賞を果たした井出樹里にも上位入賞の期待が高まります。



©Satoshi Takasaki/JTU

PowerBar
POWER TO PUSH



FOR ALL ATHLETES
全てのアスリートのために...

www.powerbar.jp

パワーバー エナジーバー
PowerBar

体を動かすために、パワーと栄養を補給!



ココナッツ



バナナ チョコレート バニラ
価格¥315(本体価格¥300)

パワーバー パワージェル
PowerGel

動き続けるために、すばやくパワーを補給!



レモンライム バナナ グリーンアップル トロピカルフルーツ 梅
価格¥263(本体価格¥250)

パワーバー プロテインプラス
Protein Plus

動いた後の、カラダづくり!



価格¥399(本体価格¥380)

ジェルブラスト
Gel Blasts

美味しく、手軽にエネルギー補給!



価格¥357(本体価格¥340)

エナジャイズ
Energize

よりフレッシュ、
よりリアルになった
エナジーバー!

NEW



Banana Punch



Berry Blast
2011年12月発売予定



Mango Passion
2012年発売予定

価格315円(本体価格300円)

こんな方へ

- ◎ 運動中の栄養補給でもより健康や美容を考えたい方へ
- ◎ 効率的なエネルギー補給を目指すアスリートへ

- ◎ 育ち盛りのお子様のお食事に
- ◎ バランス栄養を考えたダイエットを目指す方へ